

伊丹郷町地区(平成18年指定)

伊丹市景観計画(地区別概要版) 令和7年3月 作成

伊丹市では、よりきめの細かい協議を行うため、伊丹市都市景観条例において、景観法の届出の前に本条例に基づく届出を提出いただくこととなっています。本リーフレットでは、景観計画の内容をご紹介します。

地区の概要

伊丹は、清酒発祥の地として知られ、江戸時代にはこの地で醸された清酒が將軍家の御膳酒としても供されていた。伊丹郷町には多くの酒蔵が建ち並び、造り酒屋が36軒、銘柄は200以上もあったといわれている。

酒造業の繁栄により、井原西鶴など多くの文人墨客が訪れ、俳諧を始めとする文芸活動も盛んになり、文化が花開いた。

伊丹郷町は、もともと、天正2年(1574)に有岡城主となった荒木村重により造られた。

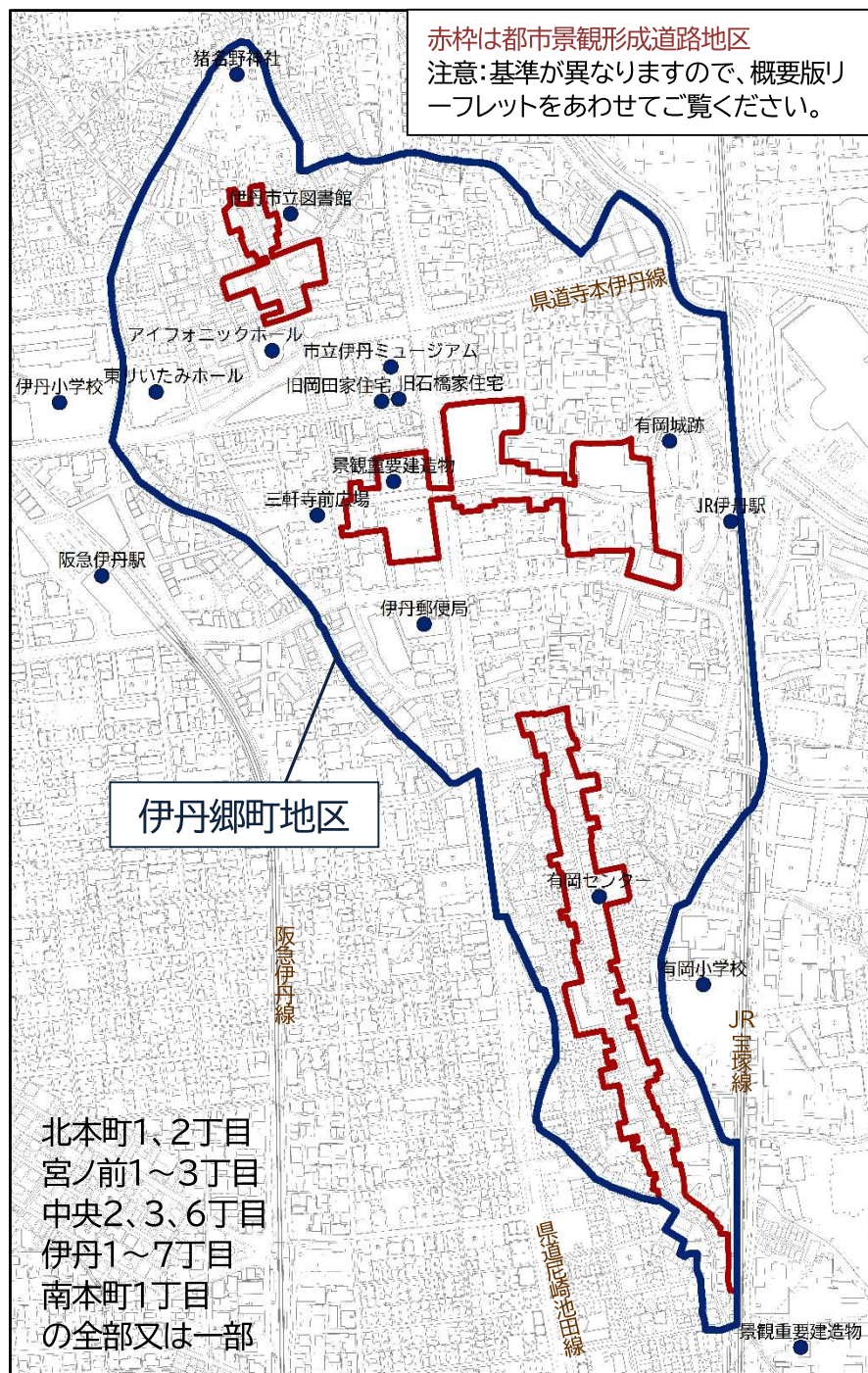
村重は、伊丹城に入城し、有岡城と改名。本丸、侍町、町人町を堀と土塁で囲んだ「惣構」(そうがまえ)の城とした。

有岡城は天正7年に落城するが、その後の城下町は、酒造業で栄え、町はめざましい発展を遂げた。

有岡城は「惣構」の日本最古の城とも言われ、昭和54年に国の史跡に指定された。

景観形成の目標

近世、江戸積み酒造業を中心に隆盛を誇った伊丹郷町の町割りと、今に残る酒蔵・町家は郷町の成り立ちと文化を伝えるため、これらの景観的要素を継承しながら、伊丹の中心としてふさわしい風格とにぎわいのあるまちなみを積極的に形成・創造する。



伊丹郷町地区

北本町1、2丁目
宮ノ前1～3丁目
中央2、3、6丁目
伊丹1～7丁目
南本町1丁目
の全部又は一部

伊丹市都市計画課 伊丹市役所4階(N-100 窓口)
都市計画・都市景観グループ
〒664-8503 兵庫県伊丹市千僧1丁目1番地
電話 072-744-2262 FAX 072-784-8048
E-mail toshikeikaku@city.itami.lg.jp

■届出対象

○以下の建築物・工作物の新築・増築・改築・移転・外観の変更を伴う修繕・色彩の変更等

建 築 物	地上4階以上 又は 高さ15m以上 又は 建築面積1,000㎡以上
工 作 物	地上からの高さ15m以上
広 告 物	土地に定着する広告物：地上から高さ10m以上 屋上に設置する広告物：設置箇所から高さ4m以上
開 発	事業地面積2,000㎡以上の開発行為(都市計画法29条にかかるもの)

■伊丹郷町地区の景観形成の基準

対 象		基 準	
建築物	位置・規模	・町家、白壁など伊丹郷町を特徴づける建築物の周辺においては、通りの連続性に特に配慮する。 ・周辺の景観との調和に配慮した位置・規模とする。 ・敷地境界線からのセットバックなどにより近隣に圧迫感を与えないよう努める。	
	意匠	壁 面	・周辺と調和した意匠とするよう努めるとともに、側面・背面の意匠にも配慮する。 ・町家、白壁など伊丹郷町を特徴づける建築物の周辺においては、意匠の連続性に特に配慮する。
		壁面設備	・給排水管、ダクト等は、外壁面に露出させないように設置する。やむをえず外部に露出する場合は、壁面と同一の色調とし、目立たないように努める。
		屋根・屋上	・すっきりした統一感のある屋上とするよう努める。 ・伊丹郷町の伝統的な町家の勾配を持つ平入り切妻屋根で統一的にまちなみ形成が図られている場所の周辺では、その連続性を損なうことが無いよう努める。
		屋上設備	・建築物と一体となったデザインとなるよう、壁面を立ち上げるか、又はルーバー等により適当な覆い処置を講ずる。
		低 層 部	・長大で無窓など単調で閉鎖的な壁面をつくらないようにする。 ・歩行者に配慮し、にぎわいを演出した意匠とし、通りの連続性に配慮する。 ・伊丹郷町の伝統的な町家の勾配を持つ平入り切妻屋根で統一的にまちなみ形成が図られている場所の周辺では、その連続性を継承したまちなみとなるよう工夫する。
		駐車場部	・通りから自動車が見えにくい構造とし、周辺と調和した入口の意匠や外壁仕上げとするよう配慮する。
		屋外階段	・形態、材料、色彩によって建築物との調和を図る。
		ベランダ等	・建築物との調和を図り、洗濯物やエアコン室外機あるいは収納庫など建築の表情を乱すものが通りから直接見えにくい構造・意匠とする。
		そ の 他	・交差点、まちかどなど多くの視線を集める場所に建つ場合には、建築物の意匠に特に配慮する。
	材 料	・金属やガラスなどの光沢性のある素材を大きな面積で用いる場合には、周辺景観との調和に配慮する。 ・経年変化に耐えうる材料を選択するよう配慮する。	
	色 彩	・建築物の色彩は、伊丹郷町の特徴を継承する 白や低彩度の色彩を基調 としたものとし、町家や酒蔵と調和した一体感のある景観を形成する。それ以外の色を基調とする場合でも、落ち着いた低彩度色を用いる。 ・商業系地区の低層部分などでは、色彩の演出に工夫するとともに、高層建築の中高層部分は、低彩度とするよう努める。 ・建築物の屋根においては、落ち着いた低彩度色を基調とすることに加え、伊丹郷町の特徴を継承する黒を中心とした低明度色を基調とし、壁面の色彩との調和に配慮する。	
	その他	植 栽	・高木(将来高木となるものを含む)で樹冠幅のあるものを敷際に植樹するよう配慮する。樹種の選定にあたっては、周辺の街路樹や既存の植生との連続性に配慮する。 ・敷地内には、低・中・高木を適切に配置するなど、うるおいのある緑化を行うとともに、既存の樹木についてはできるだけ保存するよう配慮する。
		駐 車 場	・駐車・駐輪スペース等により通りの連続性が失われないよう配慮する。 ・位置、塀・門等の意匠について、建築物とのバランスに配慮する。 ・機械式駐車場、タワー型駐車場については、建築物とのバランスや周辺のまちなみとの調和に配慮する。
		接 道 部	・単調で閉鎖的な塀・擁壁を避けるなど、道路との関係に配慮する。 ・積極的に生垣を設置するよう努める。
		そ の 他	・河川や水路に面した敷地では、水際景観との調和に配慮した処理を行う。
屋外広告物		・通りに面して設置する場合は、設置方法、材料、形態、色彩が周辺のまちなみに調和したものとする。	

■色彩基準—マンセル表色系による制限があります

白を基調とした酒蔵・町家に代表される伊丹郷町のまちなみを積極的に創っていくため、大規模な建築物を対象に色彩の範囲を定めています。

【外観】

使用する色相		明度	彩度
無彩色		6以上	—
有彩色	7.5R～2.5Y		2以下
	その他		1以下

	R (赤)系	YR (黄赤)系	Y (黄)系	GY (黄緑)系	G (緑)系	BG (青緑)系	B (青)系	PB (青紫)系	P (紫)系	RP (赤紫)系	無彩色
高明度 無彩色調											
中明度 無彩色調											
高明度 低彩度色											
中明度 低彩度色											
低明度 無彩色調											
低明度 低彩度色											
中彩度色											
高彩度色											

マンセル値とは



日本工業規格(JIS)に基づく色彩の表示方法

色相(赤、青、黄色などの色合い)、明度(色の持つ明るさ・暗さの度合い)、彩度(色の鮮やかさの度合い)の3つの属性によって、色彩を表している。

<例>

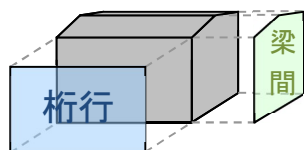
5YR 5 / 4
色相 明度 彩度

■適用除外

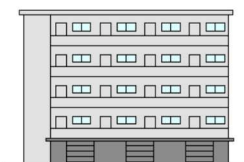
- ア)着色していない、木材、漆喰壁、ガラス等の材料によって仕上げられる部分の色彩
- イ)見付面積の 1/10 未満の範囲で“アクセント”として使用される基準値外の色彩
- ウ)見付面積の 1/4 未満かつ高さ6m以下の範囲で“アクセント”として使用される明度3以上5未満(伊丹郷町地区においては明度3以上6未満)の無彩色の色彩(イ)の色彩と合わせて使用する際は、イ)とウ)の面積の合計を規定値内とする)

みつけ 見付面積とは？

桁行方向又は梁間方向の壁面の鉛直投影面積のことをいう。



○アクセントとして認められる事例



低層部に使用する
無彩色



比較的幅の狭い
底の見付面等

×アクセントとして認められない事例

バルコニーの腰壁



連続する店舗のシャッター



広範囲な塗り分け



■具体的な色彩計画

近世、江戸積み酒造業を中心に隆盛を誇った伊丹郷町の町割りと、今に残る酒蔵・町家は郷町の成り立ちと文化を伝えるため、これらの景観的要素を継承しながら、伊丹の中心としてふさわしい風格とにぎわいのあるまちなみを積極的に形成・創造する。

上層部は白(N8.5 が理想)か、できるだけ薄い色
→漆喰の白のイメージ

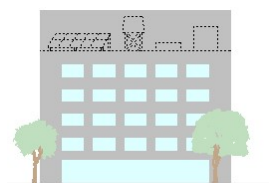
基となる酒蔵



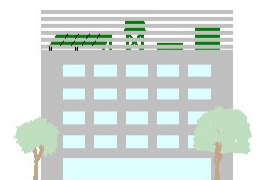
■配慮してほしいポイント

～設備関係は外部から見えない工夫を～

屋上設備

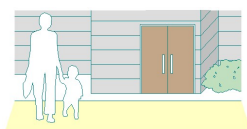


壁面を立ち上げる

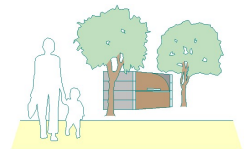


ルーバーを設置する

ごみ置場

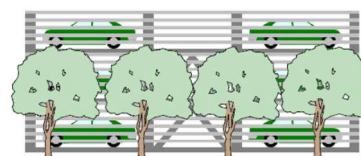


扉をつける



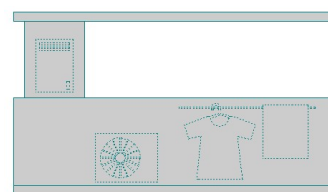
植栽で目隠し
ゴミストッカーを設置
向きを工夫する

立体駐車場



ルーバーや塀を設ける
植栽で隠す

洗濯干し場・室外機・給湯器



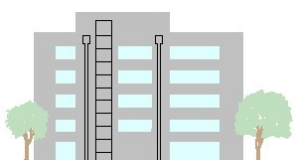
腰壁やルーバーで隠す
室外機は床置き
洗濯物干し具は低い位置に

～すっきりとした印象になるデザインを～

配管・樋・ダクト等

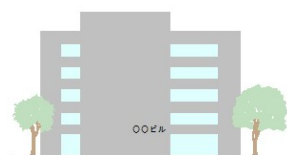


露出させない設計



外壁面と色を合わせる

サイン



高い位置の設置は控える

伊丹市 → 伊丹市

鮮やかなコーポレートカラーは彩度を下げる

伊丹市

板状ではなく、切り文字
を用いる
アルミなど素材色でシ
ンプルに仕上げる